

まちづくり特別委員会

送付 2 1 - 2

「飯田橋駅西口地区地区計画」

(富士見二丁目10番地区市街地再開発ビル建設事業)の陳情書

受付年月日 平成 2 1 年 3 月 2 日

陳 情 者 千代田区富士見 2 - 1 2 - 1 6

富士見フラワーハイホーム管理組合

理事長 ^{あき} 穰 ^や 谷 ^{ゆき} 行 ^お 雄 他 8 9 名

追加署名 (3 / 4) 2 0 名

追加署名 (3 / 6) 3 名

計 1 1 2 名

陳情書

(陳情の要旨)

当該「地区計画」が地域住民へ及ぼす影響については、今迄十分な情報も無く、既住民の生活圏への配慮も無いままに、大きな問題を抱えていることが判明しております。

開発コンセプトには「駅前基盤整備や商業・業務・住宅機能の集積と歩行者空間の創造、および外濠公園などの緑の創造と歴史的環境の景観形成」という文言と、「地区計画目標」には「開発をまちの魅力向上につなげる『飯田橋・富士見地域まちづくり基本構想』と『同ガイドライン』が区及び地元協議会で策定された」とありますが、地域住民との、現実の生活との接点やまちづくりをどう行うのか、という視点が全く抜け落ちています。

何時どのようにこの計画が地元で協議され、どの時点で住民に説明をなされてきたのか？情報開示も説明責任の在り方も不明瞭で、計画決定過程(17条縦覧)にも疑問が多い点について、地元住民を挙げて問題提起をいたしました。行政が誠意ある対応と問題解決をされるよう、区民代表の機関としてご指導くださるよう要請いたします。

当該計画に於ける地元住民不在の問題点は、以下の通りです。

- 1) 「地区計画」は 262 号線の南側境界線迄を範囲としているが、この道路を生活道路とする計画地南側の住民を利害関係者と見做さず必要な説明会も行っていない。
- 2) 当該計画は敷地北側を表側として、公道(255号線)12mに拡幅する計画だが、住宅棟・業務棟への歩行者動線は現状から大きく変化する想定に関わらず、歩道状空地は北側 6m/南側 3m と大差があり、敷地南側 262 号線現状 8mのまま車の交通量を 7.6 倍にする計画である。262 号線は通勤・通学路として多くの人の流れが朝・昼・晩と在り、通行環境の激変に勘案せず、駐車場出入口をこちら側に集中させ安全性や排ガスの影響も甚大である。つまり当該計画地の裏側としての配置であり、嫌悪施設を全て南側に配置する計画となり、私達南側居住者への住環境保護の観点がかく無く、憲法で保障された生活権を侵害している。
- 3) 都市計画決定がされているということだが、計画地北側外堀公園に接して新設される歩道は狭くなって消えてなくなり、気が付けば車道に出るという大変危険な道路である。人が立入れない歩道を含めて公道 12m とする計画自体に問題がある。このような計画が都市計画決定されたのであれば、その経緯を情報提供されるよう、行政に指導をしていただきたい。
- 4) 17 条の縦覧は 4 月 30 日(~5 月 14 日迄:9 日間)に始まり 5 月 22 日には都市計画審議会にて審議されたが、その期間は稼働日で 17 日であった。広報(4.20)を見て区役所で縦覧する以外この内容を知る手立ては無く、区民が情報収集し意見書を提出する時間及び手続きが軽視され、区の「地区計画」決定プロセスに組み込まれていない。
- 5) 『飯田橋・富士見地域まちづくり協議会』の協議内容が地元区民に広く知らされていない。

- 6) 交通量増加、及び駅利用客の増加(夜間・昼間人口増)への、駅や道路インフラ整備の方向性と今後発生する問題点への説明が不十分である。(飯田橋駅は西口整備のみ)
- 7) 2棟(都庁第二庁舎並み)の超高層ビルが外濠沿いに建つことで、風速比2~3倍増の風害予測が出ているにも関わらず変化は無いとし、更に駅西口側は13:30迄3持間50分の日影(冬至)に覆われる気象条件の悪化について地元への説明をしていない。
- 8) 「地区計画」で「区域内で業務の二酸化炭素排出源単位の6割以下【66kgCO₂/年】とする」と発表し、「地区周辺を含めた環境対策を図るなど区全体の地球温暖化対策の牽引に資する取組みを進める」とあるが、実行可能な計画と数値の裏付を公表するべきである。

以上をもって、1)2)3)及び4)5)を理由とする地元住民不在の計画の是非を問い、計画決定過程の情報開示と住民への説明責任を明確にさせていただき、至急、議会に於かれて、陳情者の意見を聞いていただける機会を作っていただきたいと思えます。

同時に、2)3)6)7)8)の再検証の下に、255号線と計画建物の北側への移設と南側の歩道(公道)拡幅を盛り込み、不可避な社会環境問題である、風害と日照(日影)条件の悪化と交通インフラの、問題改善を志向する計画への「地区計画変更」を求めます。

平成21年3月2日

千代田区議会議長 高山はじめ 殿